

# ひだか HIDAKA GIKAI DAYORI 議会だより

第172号  
平成30年10月31日



第7回仁淀川子ども祭り&日高めだかフェスティバル

行政報告	2～4P
平成29年度歳入歳出決算の認定	5P
審議したこと・決まったこと	5～6P
請願・陳情・議員提出議案	6～7P
第2回臨時会・私の意思表示	7P
閉会中の委員会活動報告	8～10P
一般質問に8氏が立つ	11～18P
議会日誌	19～20P

# 行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

## 犠牲者へのご冥福と 早期の復旧・復興を

今年も台風等による豪雨災害で甚大な被害が、県内東部や西部をはじめ、西日本を中心に広範囲にわたり発生した。土砂災害や水害により多くの方が犠牲になられ、今なお行方不明の方もおいでます。

犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、行方不明の方々の早期発見を願う。被災された方々へお見舞いを申し上げ、1日でも早く復旧復興が果たされますようご祈念申し上げます。

## 台風7号への対応

気象台から台風本体や停滞する前線の影響で、多雨量が予想されるとの情報から、大変心配をし、万全の態勢で臨んだが、家屋等への大きな被害もなく安堵した。

被害状況は、公共土木施設5件、農地災2件、被害総額は2千500万円であった。

国土交通省四国整備局高知河川国道事務所から、リエゾンの派遣や神母樋門への排水ポンプ車の事前配備があり、また大渡ダムや氣象台からは情報提供いただき大変心強く感じた。

## 平成30年7月 豪雨災害へ義援金

平成30年7月豪雨災害につきまして、義援金を県外分100万円、県内分50万円、

県を通じて送った。

8月21日の自治会長会役員会で義援金について協議した結果、各自治会へ義援金募集の呼びかけを行っている。

人的な派遣については、愛媛県宇和島市へ職員組合からボランティアスタッフを派遣したい旨の申請があり、8人の職員が参加をした。

また、県を通じて職種限定の職員派遣要請があったが、3カ月以上の長期派遣となることから、今回は見合わせた。

## 絵本コンクール 表彰式

オムライス街道事業として実施した日高村絵本コンクールの表彰式を6月23日に開催した。

最優秀賞1作品、優秀賞3作品、審査員特別賞11作品、計15作品の受賞者のうち、11作品14人の方が、遠くは北海道など全国各地より参加された。

表彰式後、審査委員の田

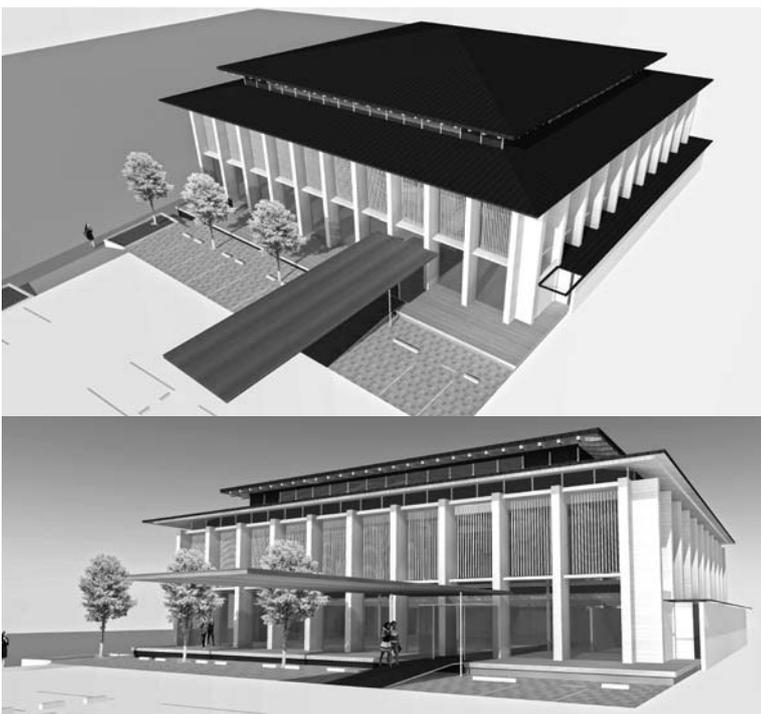
島征彦さんが記念講演会を行い、その後もう1人の審査委員の柴田ケイコさん、ご両人のサイン会を行い、最後に、受賞者と審査委員も参加し、「オムおきゃく」を開催した。

## 新庁舎の基本設計 図書が完成

新庁舎は、現庁舎の北側駐車場に2540㎡程度の

床面積、3階建て、RC造(鉄筋コンクリート)・鉄骨造・木造の混構造で建築される予定で、耐震構造については、地質調査の結果をふまえ、南海トラフ地震に対応する安全性を持った構造が決定される。

今後、この基本設計に基づき、デザインや構造等の詳細な設計を行い、建設工事につながる実施設計図書を作成する。



新庁舎建築イメージ

### 尾崎知事による 「対話と実行行脚」

8月8日に尾崎知事による「対話と実行行脚」が行われた。

最初に、村の駅ひだか内の「エキナカ商工会」、イチネン農園の次世代型軒高ハウス、ミニトマト選果場



「対話と実行行脚」意見交換会

今回の意見交換会により、農業振興の支援策の検討を始めることになったとお聞きした。

見交換を行うとともに、3人の傍聴者からご意見があった。県ホームページには、「それぞれの活動に真摯に取り組みられているお話を伺いし、深い感銘を受けるとともに、皆さんそれぞれが地域を盛り上げようと尽力されている姿に、日高村の未来は明るいと感じました」とコメントがあった。

### (株)イチネン農園 関連施設落成延期

9月4日に予定されていた(株)イチネン農園の関連施設の落成式は、台風21号の影響により9月18日に変更となった。

イチネン農園の関連施設は、昨年度から稼働している次世代型ハウス約0.5ha、管理棟、本年度完成した次世代型ハウス2棟約1.6ha、従業員用駐車場となっている。

昨年度は、正社員3人、パート14人を雇用し、約0.5haのハウスでミニトマトを栽培し、約80tを出荷している。本年度は、さらに正社員3人、パート20〜30人の雇用を計画しており、年間300tを超えるミニトマトの生産を予定している。



延期された(株)イチネン農園関連施設落成式

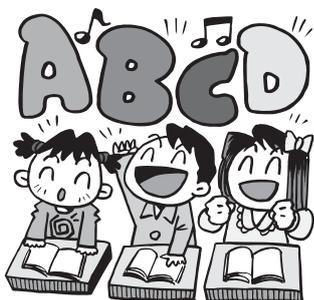
### アダム・タグチさん 着任

8月上旬、ALT(外国語指導助手)のアダム・タグチさんが着任された。

7月に帰国したエリックさんに代わり、村内小中学校の英語学習をサポートされる。



定例会で挨拶するALTのアダム・タグチさん



### 瓶子礼智君(日下小6年生)数々の大会で好成績

日下小学校6年の瓶子礼智(へいしらいち)君が飛板飛込の競技で、7月14日に徳島で開催されたジュニアオリンピック夏季大会で1位になり、8月22日の全国大会(大阪開催)へ進み、準優勝に輝いた。



瓶子礼智君と岡村葵陽さんが役場に表敬訪問

また8月5日には、全国少年少女とびうお杯水泳競技大会(浜松開催)においても同競技で優勝を果たされた。全国という大舞台で、日頃の練習の成果を発揮された。大変喜ばしく素晴らしいことで、今後の活躍に期待いたします。



陸上部 高吾地区総体で総合優勝に輝く

### 日高中学校陸上部 総合優勝に輝く

6月9日から10日に開催された高吾地区中学校総合体育大会で、陸上部が総合優勝に輝き、県大会の出場権を得た。

県大会では、小林龍正(こばやしりゅうせい)君が、4種競技で2位と優れた成績を収め、第72回四国大会で14位の成績を収めた。



バレーボール部 高吾地区大会

### 日高中学校バレー部 県大会へ出場

またジュニアオリンピック県大会で岡村葵陽(おかむらあおい)さんが、1位で砲丸投競技の標準記録を突破し、全国大会への出場を決めた。

バレー部は、高吾地区大会決勝トーナメントに進み、嬉しい県大会出場となった。

### 日高中学校サッカー部 県大会でベスト8

サッカー部は、高吾地区大会を3位の成績で突破し、県大会の準々決勝で、強豪土佐中学校に惜しくも敗れたが、ベスト8の大変立派な成績を収めた。



サッカー部 県大会ベスト8

# 審議したこと

平成30年第3回定例会

# 決まったこと

H30.9.6~9.13

9月議会では、報告3件、認定1件、選挙関係1件、条例関係2件、予算関係6件、その他1件、発議3件、陳情1件の計18件の議案等が決まった。

## 平成29年度 歳入歳出決算認定

◎平成29年度日高村一般会計決算について

◎平成29年度日高村住宅新築資金等特別会計決算について

◎平成29年度日高村国民健康保険特別会計決算について

◎平成29年度日高村簡易水道特別会計決算について

◎平成29年度日高村介護保険特別会計決算について

◎平成29年度日高村後期高齢者医療特別会計決算について

### 質疑

問 保育料が平成25年度から未払いのまま放置されているが、その対応状況は。

答 分納計画に沿って支払いはされている。

問 農村集落活性化支援事業貸付金200万円の内訳は。

答 国の補助事業で、事業実施主体の協議会をつくり、トマトのブランド化、お茶の振興などを図る事業に対し、村が協議会に貸し付けをし、事業がすべて終わり精算をした後、国からの補助金で、村に返還する貸付金である。

問 農産物とかの販売の貸付金か。

答 ブランド化や販売を促進する部分の旅費とか、販促グッズ、研修等々に係る費用に対する貸付金である。

## 監査報告

### 「審査の結果」

平成29年度一般会計並びに特別会計の歳入歳出決算書・歳入歳出決算事項別明細書・実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、

決算係数は正確であり、執行も適正なものと認める。

また、基金の運用も、その係数は正確であり基金条例に基づき、その目的に従って運用・管理されていると認める。

## 報告

◎平成29年度健全化判断比率の報告について

◎平成29年度資金不足比率の報告について

◎(株)村の駅ひだかの経営状況について



監査委員に備品監査を受ける能津小学校

### 選挙

選挙管理委員並びに選挙管理委員補充員を決定した。

選挙管理委員

森岡正男氏

日高村岩目地372番地2

昭和23年6月6日生

門田 明氏

日高村沖名144番地3

昭和19年7月3日生

森下順子氏

日高村下分1846番地

昭和21年8月6日生

長尾伸一氏

日高村本郷903番地1

昭和28年8月1日生

選挙管理委員補充員

1番 大川厚男氏

日高村宮谷566番地

昭和26年12月9日生

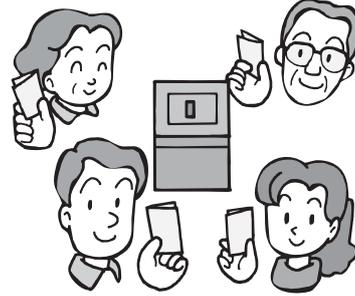
2番 濱田保之氏

日高村下分994番地

昭和28年4月17日生

3番 松木敏一氏  
日高村本郷70番地14  
昭和28年1月7日生

4番 大原正雄氏  
日高村岩目地365番地  
昭和24年7月13日生



### 条例

◎日高村表彰条例の一部を改正する条例

善行表彰の該当要件に土地・建物・物品等を寄付した者を追加する。

◎村税条例等の一部を改正する条例

### 予算

◎平成30年度日高村一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億5千96万2千円を追加するもの。

質疑

問 住宅管理費の住宅耐震対策と耐震補助金、委託料は、どこの住宅か。

答 住宅耐震対策事業の診断費補助金は、国道33号沿線の木造住宅に対する診断の補助金である。

公営住宅管理代行委託料は、国岡団地の退去修繕費用がかさみ補正する。

◎平成30年度日高村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ53万4千円を追加するもの。

◎平成30年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ271万3千円を追加するもの。

◎平成30年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ45万5千円を追加するもの。

◎平成30年度日高村介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ2千730万3千円を追加するもの。

平成26年度の国土調査(一筆地調査)の結果により、大字下分字兎猪野々の一部は、大字下分字清水と一体化して使用されており、字の区域の変更により、整備を図るもの。

◎平成30年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ206万6千円を追加するもの。

### その他

◎字の区域変更及び名称の変更について

採決 理事 井田 敏美  
全員賛成 採択



継続審議

◎国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金制度の確立を求める陳情書

提出者

高知県教職員組合  
執行委員長 坂本 忠雄  
継続審議

◎臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書

提出者

移植ツーリズムを考える会  
理事 井田 敏美

平成30年9月議会  
議員提出議案等

◎臓器移植の環境整備を求  
める意見書

提出議員 山中鶴幸

賛成署名議員 横山泰昌

藤原利彦

尾崎政廣

野村重夫

◎ゴルフ場利用税の堅持を  
求める意見書

提出議員 森下芳文

賛成署名議員 全議員

◎学校施設や通学路におけ  
るブロック塀等の安全性  
確保を求める意見書

提出議員 西川龍子

賛成署名議員 全議員

第2回  
臨時会

8月24日第2回臨時会が  
開催され、承認1件、議案  
1件が可決された。

◎専決処分の承認を求める  
ことについて

平成30年度日高村一般会  
計補正予算(第2号)

質疑

問 教育費のエアコンは、設  
置するところは教室か。

答 能津小学校は多目的教  
室、日下小学校は教室で  
ある。

問 全教室にエアコンはつ  
いてないと思うが、選別の  
仕方の理由は。

答 限られた予算の中で設  
置するので、校長先生と今  
必要な教室を相談した。  
能津小学校は、4クラ  
スある。図書室に1基あ  
るので、多目的教室に設  
置すると全校生徒が授業

を緊急的にできる。  
日下小学校は、1階の  
会議室、特別支援学級の  
放課後子ども教室に1基  
ずつある。2階は図書室  
に1基ある。1年、2年、  
3年は1階の2基で3ク  
ラスが交代で回す。2階  
の4年、5年、6年は図  
書室と普通教室に設置す  
れば、3クラスを2基で  
回していけるという、緊  
急的な処置である。

◎日高村簡易水道水量拡張  
事業新配水池整備工事の  
請負契約について

質疑

問 配水池は西ノ越にある  
が、これも新たに配水の  
ためのタンクとして使え  
るのか。

答 災害時に西ノ越の方は  
消火用水を兼ねて稼働  
し、今回の配水池は、緊  
急遮断弁を設置して、災  
害時に約300tの非常用の  
水が確保できるというこ  
とで、災害対応も兼ねた  
計画である。

私の意思表明

8月第2回臨時会

○賛否の分かれた議案等

○：賛成 ●：反対

氏名	山中鶴幸	藤原利彦	池田雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶章	森下雅文	結果
議案										議長	
なし											

(8月第2回臨時会 全会一致 2件)

9月第3回定例会

○賛否の分かれた議案等

○：賛成 ●：反対

氏名	山中鶴幸	藤原利彦	池田雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶章	森下雅文	結果
議案										議長	
なし											

(9月第3回定例会 全会一致 14件)

※賛否の分かれた議案は全て掲載していますが、全会一致の議案につきましては紙面容量によりまして省略しています。  
※議長は、議決に加わらないが、賛成、反対が同数となったときは、採決権の行使をします。

問 参加業者は、これ以外  
に、まだ日高には対象業  
者はあるか。

答 今回の4業者の他に、  
4業者が指名の届けが出  
ている。

# 閉会中の委員会活動報告

## 総務常任委員会



委員長 西川龍子

8月29日（水）午前10時より

川村住民課長より

1. 差し押さえ不動産の公売3件の報告。
2. 今議会提案予定の条例改正2件と補正予算について報告を受けた。

井上教育次長より

1. 8月8日より、ALTTのアダム・ノグチさんの就任の報告を受けた。
2. 日高中学校の陸上部、サッカー部、バレー部、吹奏楽部、水泳、新体操の部で、大活躍の報告と

3. 日下小学校6年の瓶子礼智君が、ジュニアオリピック夏季全国大会飛び込み部門で2位の活躍の報告を受けた。
3. 今議会提案予定の補正予算4件と今後の行事予定について報告を受けた。

委員より

日下小学校大規模改修事業費の防火扉改修について質問があり、説明を受けた。

山崎企画課長より

1. 6月議会以降の取り組み8項目事業について説明。
2. 今議会提案予定の補正予算について報告。

委員より

ふるさと納税の返礼品と高架橋整備に関する説明会の内容と龍馬チャレンジについて質問があり、説明を受けた。

森下総務課長より

1. 休会中の主な行事2件。
2. 今議会提案予定の議案8件と補正予算について報告を受けた。
3. 9月29日任期切れの選挙管理委員4人と補充員4人の人事案件について報告を受け閉会した。

## 経済建設厚生 常任委員会



委員長 野村重夫

8月28日（火）午後1時30分より

大川内建設課長より

1. 日下橋交差点改良について、日下橋左岸橋台は本年度できる見込みであり、橋梁上部工も年度内に発注予定と聞いている。



入居者募集を行った国岡団地

2. 平成30年7月2日から7月17日及び8月1日から8月17日に国岡団地4戸について、入居者募集を行い2件の応募があった。8月30日に入居者選考委員会を開催し、入居の決定をしていく予定である。9月にはさらに1戸が退去予定となっており、今後入居希望者がいない場合においては、空き室の活用方針等も検討していく。



戦没者追悼式式典

谷脇健康福祉課長より

1. 平成30年度戦没者追悼式を執り行い、ご遺族15人、来賓16人、村関係者20人、合わせて51人の参加で式典を行った。
2. 8月25日・26日にかけて、日高村社会福祉協議会が24時間テレビ「愛は地球を救う」に伴うイベント等を日高村社会福祉センター及び周辺施設で開催し、2日間で約430人の来場者があった。8月27日現在の募金者は220人となっている。



24時間テレビ「愛は地球を救う」



松岡産業環境課長より

平成30年4月から7月まで、村の駅ひだかの直販所の売上額は、前年比92.7%、レジを通過した来客数92.6%となっており、特に7月は、猛暑や台風による休業等で、前年比売上額81.4%、レジを通過した来客数84.0%となった。5月5日には来客数1171人と、過去最高を記録した。

今後商品の実売やイベント等を開催し、集客に努めると聞いている。なお、4カ月累計の売上額は、平成28年度程度となっている。

経営状況については、6月28日に第5回定時株主総会が開催され、平成29年度事業報告及び決算が承認された。今議会に(株)の駅ひだかの経営状況を説明する書類を提出する。

日高村振興対策特別委員会



委員長 戸梶 章

8月28日(火) 午後3時30分より

藤田副村長より

平成30年8月19日、名越屋集会所で、名越屋自治会長以下14人が参加して、仁淀川高架橋に関する説明会を開催した。

1. 戸梶村長からは、高架橋の予算が確保できないため、高架橋は断念して、新たな振興策に切り替えていただきたい旨説明された。
2. 藤田副村長より、日高村振興策の経緯について説明された。

平成15年6月16日、県より13事業、約47億円の提示を受けたが、村が高

架橋を再要望し、平成15年9月8日、県知事より13事業プラス高架橋での回答があった。

高架橋は産業廃棄物や蛇紋岩の運搬道路及び生活道としての利便性を高めるために、振興策とは別枠で、県・エコサイクル高知・村の3者が事業を負担するというものだった。

その結果、平成15年9月14日から23回の住民説明会が開催され、10月26日の住民投票で60%が賛成したことで、エコサイクルセンターの受け入れが確定された。

平成17年11月4日の理事会で管理型最終処分場のみとなる事が決定され、11月8日社会福祉センターでの説明会で、県知事より約70億円の産廃施設費が約48億円に縮小したことで、振興策と高架橋で約62億円の総事業費が、産廃建設費約48億円を上回るため、振興策について、再協議したいと説明された。

平成17年12月16日、日高村議会が振興策見直し案の受け入れ、12月28日に日高村振興策確認書が調印された。

振興策13事業のうち仁淀川への高架橋の整備については、JR小村駅整備、道の駅整備・歴史・観光情報提供事業、ケーブルテレビネットワーク整備の3事業とともに、日高村がこれらの中から取捨選択して、事業を実施するものとした。

また、高知県は、これらの事業の実施に必要な日高村の財源として、6億円を限度に負担するものとし、エコサイクルセンターの建設工事に着手した年度から、毎年6千万円を日高村に交付する内容となった。

①高架橋が無理なら、沈下橋の耐震補強等での通行路の安全確保はできるのか。

②下名越屋から上流への県道の通行路の安全性

は考えているのか。

③高架橋がなくなつたことで、住民からの不満が増えている。等の発言があつた。

自治会長から、改めて自治会で総会を開き、皆さんの意見を聞き、村に回答する旨報告された。

### 日高村治水対策 特別委員会



委員長 尾崎政廣

8月29日(水) 午前10時より

前田治水対策室長より

1. 前回委員会(平成30年5月30日)以降の取り組み状況

①新規日下川放水路工  
用車両など説明会

日時 6月19日

場所 下分ふれあいプラザ

内容 工事車両等説明

②馬越南地区 床上浸水対策工事 地元説明会

日時 7月31日  
場所 沖名集会所

内容 周囲提工事(案)の説明

③高知県知事 村内行脚による工事現場等を視察

日時 8月8日  
場所 鹿島建設工用ヤード等

内容 工事概要説明等

④要望活動等

2. その他 床上浸水対策特別緊急事業 工事進捗状況

①国事業 斜坑口ヤード、中村地区寄宿舎、放水路橋付け替え工事

②県事業 河川改修、残土処理場盛土計画

③村事業 床上浸水対策事業

床上事業(日高村)詳細設計業務、最終確認中

3. その他

(予定)南の谷地区協議会

日時 9月1日

18時30分)

場所 南の谷地区コミュニティセン  
ター

内容 工事進捗状況・代替水源・町道関係等

以上の説明を受け、現地視察を行った。

9月より斜坑口から防音振動対策をして、住民との十分な意思疎通を図り、1日昼夜の掘削で約4m進める。



新規放水路斜坑口を視察



放水路橋架け替え工事を視察

一般質問に8氏が立つ

望ヶ丘自治会からの要望



藤原利彦議員

質問 望ヶ丘自治会は、設立40年が過ぎ、現在住民の高齢化に伴い総会他、各行事にふれあいプラザまで歩いて行くことがで

きず、車での送迎が、多数の住民に必要となっている。

当自治会は、110世帯を超える大所帯となっており、集会所がないのは、不自然であり、役場とも相談協議を重ねたが、補助金を最大限利用したとしても、高額な建築費となり、資金を捻出することが、非常に困難であり、断念するしかないのではないかとこの方向になっている。

災害時の緊急避難所として、また趣味のグループや文化的なサークルなど、集会所という名前にもかかわらず、小規模でもお年寄りや子どもも利用できる多目的な場所ができないものか、あらゆる方面から、ご検討をお願いします。

答弁 森下総務課長 防災面からも自助、互助等は一番重要である。各世代間や前のマン

ションの方との交流も含め、自治会内の親睦を常日頃から深め、心強い地区だと認識している。自治会役員の方からもいろいろな提案もいただいている。

皆さんが集う施設等について、現在コミュニティ事業、また社会福祉分野の事業、安価に建築できるプレハブでの対応、リース事業や村の要綱等の改正による負担割合の変更等々、何かできないものか、また有利な補助制度がないものか、研究、検討しているところである。

質問 ありがたいお答えであるが、60歳を超える世帯が大変多くなってきたり、喫緊のこととして、ご検討をお願いします。

自治会の統廃合について

質問 今、集会所が老朽化している自治会がたくさんあり、戸数も減り、高齢化も進み、その維持に

は大変ご苦労していると思われる。何か対策を検討しているか。

また、自治会の統廃合も考えるべきではないか。

答弁 森下総務課長 補助金の限度額、補助率の変更等を考えている。村内全体では、82自治会があり、45カ所の集会所があるので、村の予算



老朽化が進み改修中の竜石集会所

その他の質問事項

○青年団再結成について

で対応できる制度として考えなければならぬ。統廃合については、それぞれの自治会での検討、対応が大事だと思う。お手伝い等ができるころがあれば、対応したい。

# 命に関わる

## 危険な猛暑



尾崎政廣議員

### 教育行政について

質問 全国的に7月豪雨、猛暑、異常気象が続いて、熱中症や関連する病気を発生し、連日多くの方が、病院に搬送された。

天気の場合は、日高村においても同じであるが、教育現場である小学校、中学校において、熱中症などの発生はなかったか。猛暑対策に対し、どのような指示をされたか。

答弁 吉岡教育長

7月、8月は、能津小学校、日下小学校も熱中

症はゼロでした。

日高中学校については、7月にサッカー部の生徒が、朝の練習の時に14人が体調不良で練習を休み、8月には陸上部、バレー部の2人が部活動中、体調不良があり、保健室等で対応した。

また、愛校作業後に1人体調不良があり、父親が病院に連れて行った。いずれも軽い熱中症の症状であった。

教育委員会として、7月、8月の校長会等で熱中症事故、健康の保全・防止について、適切な対応をするように、また、熱中症になった児童、生徒についての報告するよう指示をした。

### 住宅問題について

質問 耐震対策以前に建築された村営住宅の戸数、また対策は。

答弁 戸梶村長  
改良住宅の6団地で51戸に入居者がいる。これらの住宅は、全てコンクリート、ブロックづくり構造で、耐震改修はできない。現状は、通常の修繕にとどまっている状況である。

質問 耐震対策ができないとなれば、建て替えをする計画も、既に立ててなければならぬと思う。

答弁 戸梶村長  
南海地震には、たぶん耐えられない。改良住宅の方々の命を危険にさらす。今年度中に公営住宅等、長寿命化計画を立てることになっており、この計画の中で方向性を出していきたい。

### 一般行政

質問 望ヶ丘団地は開発されて40年の歳月がたち、現在100戸を超すマンモス団地になっており、欠陥的な開発であったために、住民の方たちも非常に不自由をしている。団地の戸数、全体の住民の数、60歳以上の住民は何人か。

答弁 戸梶村長  
世帯数は128戸、人数が289人、60歳以上の方は32・9%。

質問 望ヶ丘自治会は、高齢者が中心に、祭りやその他のイベントなど積極的に取り組んでいるが。

答弁 戸梶村長  
まさに日高村の自治会のお手本となるような活動をされており、触れ合い交流会や、さまざまなイベントなどの活動をされていると認識をしている。

質問 望ヶ丘団地より、村への地方交付税、固定資産税、住民税、その他村に入る税収の総額は。

答弁 戸梶村長  
地方交付税、固定資産税、住民税、軽自動車税合わせて8千553万5千円。

質問 住民は、日高村に対し、財政的な役割も十分果たされており、地元より要望がある集う場を考えていただきたい。

答弁 戸梶村長  
喫緊の課題である望ヶ丘からの要望というのは、全自治会に該当する部分という捉え方であり、例外的にやる事業ではなくて、きちんとした形の制度でできる事業だと考えている。



100戸を超す望ヶ丘団地

# 日高村人口ビジョン —総合戦略—



野村重夫議員

質問 村の人口ビジョンは、減少を緩やかにするために取り組むという総合戦略を担っている。どう取り組んでいくのか。

答弁 藤田副村長

平成27年度に日高村人

人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定している。国家全体が人口減少化に向かう中、村も同じように減少化に向かつていく。それを少しでも食い止めることで、2040年の人口を4100人、2060年の人口を3600人、これを目指して、緩やかな減少にとどまるような施策を計画するものだ。

らをつくる  
の基本目標を設定している。安定した雇用を創出する取り組みは、どのようになっているか。  
答弁 藤田副村長  
中小零細企業への支援で、内容としては、中小零細企業の現状を把握し、分析するとともに、県や商工会と連携して支援を行う内容だ。

質問 人口減少に対して、村が取り組むことは、基本目標として  
①日高村における安定した雇用を創出する  
②日高村への新しいひとの流れをつくる  
③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる  
④ずっと住み続けたいむ

質問 空き家店舗を利用して(働く場所)雇用を創出していくということを取り組んでいるようだが、どのような取り組みか。  
答弁 藤田副村長  
商工会の地域おこし協力隊員が平成29年度から村内約20店舗の調査をしており、3店舗と協議中である。



まち・ひと・しごと創生

質問 新しい人の流れをつくる施策で地域情報発信、案内人制度をつくることは、どのような制度か。  
答弁 藤田副村長  
ボランティアガイドを育成して、そのガイドによって、現在は日下川調整池のフットパスとか、猿田洞のケイビング、あるいは屋形船でのガイド、そういった案内人という組織も村でつくって、育成も努めている。

いでは難しいということ、商工会に委託し実施され、一定の成果もでてくる。  
婚活サポートというのは、男女を結びつけていくかたちのお節介をする方がいて、紹介をしていくイメージだ。現実になんかやってもらえる人がなかなかいない。

質問 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる。今年の出生数は。  
答弁 森下総務課長  
平成29年が18人、今年1月から8月までで現在12人という出生数だ。

質問 すこやかに子どもが育つ日高村「子育てするなら日高村」といわれているが、子どもの医療費18歳まで無料化をするとさらに、日高村で子育てをということになると思うがどうか。  
答弁 戸梶村長  
来年度の予算編成の中で、十分に検討していきたい。

質問 出生数の目標は年40人だ。目標を達成するために、婚活事業を実施する。婚活サポーターの育成(世話役)など取り組みを強化していくべきでは。  
答弁 戸梶村長  
婚活もいろいろ考えながら、アイデアをもってやっている。1回の出会

○災害救助法の適用いかんにかかわらず補助対象となるもの、対象とならないもの  
○会計年度任用職員制度の備え

## その他の質問事項

# 若者定住住宅 (夢団地)について



池田 雄議員

**質問** 能津地区の若者定住住宅、通称夢団地を計画した当時の村としての狙いと、期待した効果について聞く。

**答弁** 戸梶村長

若者住宅であり、若い子育て世代をターゲットに建設された。保育園、小学校の存続や能津の活性化をかけた取り組みであったと認識している。今日まで保育園や小学校が存続できたとし、能津の消防団や地域行事など

で、活性化が図られてきた大きな効果があったと考える。



若者定住住宅(夢団地)

線を対象にして、老朽化した舗装の修繕を行うべく工事の発注をしたところである。また、大堂地区より白髭地区までの一部についても、舗装修繕の実施を計画している。工程が決まりしだい自治会長等にも説明をしていく。

## 鴨地地域の道路に 工事

**質問** 長畑鴨地線の路面が相当程度破損しているが、対策を考えているか。

**答弁** 大川内建設課長  
長畑から鴨地までの全

## 能津地区の活性化 に工事

**質問** 能津地区の魅力は生活して実感できる。そのためには、体験的に生活できる住宅の提供が必要となる。希望者がいた場合、た

だちに提供できる受け入れ体制について聞く。

**答弁** 山崎企画課長

日高村が、管理運営を行うお試し住宅は、能津地区の宮ノ谷と本村に2戸用意している。宮ノ谷では、1カ月未満の短期、本村では1カ月以上1年未満の長期滞在を可能とする住宅を準備している。おおむね50%の稼働率であり、余力があると判断している。

**質問** 体験生活を希望する家族がいた場合、一時的な転園、転校は可能かどうか聞く。

**答弁** 吉岡教育長

1日とか、2日とかの体験であれば、親の了解とか、学校の了解があれば可能ではないかと思う。

**質問** 人々の生活は、環境を重視する考え方が広まっている。こういった人々を対象に、県内外の自治体が、移住定住を目指し、アイデアを発信している。村としても、魅力ある施策を発信し、能津地域の活性化に向けた

総合的な対策を立案していく考えについて聞く。

**答弁** 戸梶村長

地元との合意形成が大事。能津としての活性化委員会等を立ち上げようと、住民の方に提起したいと考えている。

## 日下保育園能津分園の完成について

**質問** 日下保育園能津分園工事についてのタイムスケジュールを聞く。

**答弁** 吉岡教育長

現在、詳細な打ち合わせを行っている。年内には入札を予定している。来年の6月、7月ごろの完成を目指し、8月に移転作業を実施し、9月に新園舎での保育開始を目指す。

## その他の質問事項

- 学校のエアコン設置について
- 不登校、いじめについて
- 能津日下間のトンネルについて

# 教育環境の改善を



西川龍子議員

**質問** 7月、8月の気温上昇に「熱中症災害並みの対処が必要」と報じた。エアコンに慣れた子どもたちの健康を守るた

めにも、学校施設へのエアコン設置は必須である。国政でも、予算を多く取り推進するとあったが、現状と今後の対策は。

**答弁** 井上教育次長

今年度、緊急的に日下小と能津小の各1部屋にエアコンを設置した。文科省より、早期設置に向け、エアコンの必要数調査の実施があり、村内3校の全ての教室数を申請した。今後、採択されしだい、早期設置を目指し、学校施設の環境改善を図る。

**質問** 自力でごみ出しが、困難な世帯に対し、戸別ごみ収集を高知市が始めた。

日高村の対策は、どのようなになったのか。高齢者の生活環境を守るためにも必要な施策と思うが。

**答弁** 松岡産業環境課長

今後、ごみ出し困難者の増加も想定される。中央西部焼却事務組合によると、現在の許可業者以外での直接搬入はできない

とのことであり、現在の許可業者に戸別収集の委託は難しいと考えている。日高村の実情に合ったサービスを担当課と連携しながら、村として事業を構築する必要があると考えている。

**質問** 西日本豪雨を含む7月の大雨により、全国で発生した土砂災害が7月25日時点で1350件に達し、最近の10年間の平均の1100件を1カ月で上回り、短期的に災害が集中した実態が国土省の集計で判明した。内訳は、がけ崩れ883件、土石流418件、地滑り49件とあり、人的被害も増大した。

河川工学が専門の大学教授は「温暖化の影響で各地の設計基準を超えた雨量の豪雨が発生している」と話していた。村内でも砂防ダムの調査と岩石等の除去等への要望の声が再三ある。また石積みのダムについての3点について問う。

**答弁** 大川内建設課長

県では、公共施設等を

将来にわたって、総合的かつ計画的に管理する取り組みの基本的な方向性を示すため、平成29年3月に高知県公共施設等総合管理計画を策定している。砂防施設については、個別施設計画を平成31年度までに作成することになっており、平成29年度、平成30年度の2カ年で調査を実施する計画と聞いている。

石積みの砂防ダムは、県管理で砂防堰堤として、昭和27年くらいに設置されており、場所は御銚谷で県の調査によると、現在経過観察で状況を見ていくと聞いている。

土砂の除去については、一定計画以上の土砂の崩壊等により、発生した場合には、取り除く必要があると、県より聞いている。まだ県からの調査結果や情報がなく、どれだけ堆積している状況か、村の方でも把握できていない。

今回の西日本豪雨、近年の激甚的な災害豪雨を受け、国でも今までの基準を見直すことも含め、

あり方について検討を進めており、その中で十分検討され、実施されると考える。

## その他の質問事項

- 防火水槽
- 通学路、避難路、公共施設のブロック塀への調査と対応策
- 地域包括ケアシステム構築への現状と今後の取り組み
- 高齢世代の孤立化対策
- 農道・村道の側面までのセメント化



エアコン設置が待たれる日下小学校

# 小中学校教室に エアコンの設置を！



山中鶴幸議員

**質問** 村長が2年前に、先輩議員の質問に対して検討するという答弁があつて2年たつわけだが、8月24日の第2回臨時会において、能津小・日下小学校の各特別教室等に、単費によるエアコン設置予算の専決処分承認が、全議員の賛成により可決され、2年経過して、やっとエアコン設置への取り組みへの入り口が見えてきたかという思いであることを申し上げる。

今年夏は、日本各地で最高気温が更新される猛暑続きで、当村の小中学生は、夏休みまでエアコンがない猛暑の教室での授業は、過酷ではなかったか。

県内では授業中に、熱中症で多くの子どもが緊急搬送され、また、県外では尊い生命をなくした児童もいる。

子どもたちが、1年中空調が整備された部屋で仕事をする大人をみれば、大人は「ヘラコイ」と言葉が出てくるのは、自然ではないか。

また、県内幾つかの自治体では、「子ども議会」が開かれ、エアコンの設置を切望する質問があったとの新聞記事のように、一日も早いエアコン設置を願っている。

当村の小中学校では、9月から授業が再開され（中略）、熱中症のリスクと隣り合わせの中で、汗だくで授業を受けていると思う。これでいいのか。この議場が、庁舎が、室温30度を超えていたら、議会活動や公務は、はかどるか。健康被害は出ないか。

7月20日には、安倍首相が、（中略）要望に対し、子どもたちの命と安全を守るのは、私の責任だと、財政措置を検討する考えを示し、7月24日には菅内閣官房長官も定例会見で、来年のこの時期に間に合うよう、政府として責任を持って対応したいと述べている。

将来の日高村を担う子どもたちを生命の危険から守り、適切な環境で授業を受けていただくためにも、早急に国に対し、補助金の申請を開始し、来年の夏には必ず、エアコンが設置された教室で、授業を受けられるようにすべきと考えるが、村の所見を聞く。

**答弁** 戸梶村長

2年前の質問の中で、答弁をしているが、日下小学校等の大規模改修時に合わせれば、補助金がつくことから、計画をもって進めるということでお答え申し上げた。

今年の夏は、「命に関わる暑さ」と表現されるように、非常に厳しい暑さが続き、児童が亡くなるという不幸なできごとがありました。

我々としたら文部科学省がブロック塀等の改修も含め、来年度の概算要求2千44億円にしたことから考えると、国はこのことを重大なできごとと捉えて、来年度一気にエアコン整備を図る方向性が示されたのではないかと、希望的観測もあり、村の財政状況、3分の1の補助金だが、来年度、予算化を図りたいと考えている。



能津谷川砂防

**質問** 国にも予算枠があり、手遅れにならないよう、強い責任感で取り組むことを強く申し上げます。

次に、学校組合のことで申し訳ないが、同じ村内の小中学生が通学する、加茂小中学校のエアコン設置状況は、いかがか。

**答弁** 戸梶村長

組合議会のことでもあり、1点申し上げるとすれば、来年度設置に向けて申請をしている。

**質問** 村長は組合長であるので、公正・公平のためにも、誠に申し訳ないが、ご協議いただくようお願い申し上げます。

**その他の質問事項**

○安心できるインフラ施設（砂防堰堤・治山堰堤）について



森下芳文議員

# 西日本豪雨に学ぶ

**質問** 尾崎知事は豪雨の対応を検証し、次への備えを進めると、定例記者会見で述べているが、日高村も、砂防堤、ダム管理

**答弁** 戸梶村長  
中小河川の堤防補強と共通する課題を持っているが、次への備えに何を望むか。  
予防的な治水対策を着実に進めるよう国会議員や主要省庁に声を上げている。

**質問** ダム管理の在り方について、村長の見解を問う。

**答弁** 戸梶村長

平成30年3月には、特別防災操作について、実施要領が作成され、運用されている。要は、情報がより早く正確に、村や村民に伝わることであり、国土交通省など関係機関と連携し、ダムの放流情報や仁淀川洪水予測システムによる水位予測情報等の収集に努め、住民の避難誘導につなげていく必要がある。

## 日下川改修 南岸手つかず

**質問** (南側) 日下川改修の右岸(宇井橋上流、文



文瀬橋下流右岸

瀬橋下流について、伐採して流れをよくする計画なのかを聞く。

**答弁** 大川内建設課長

右岸側については、今回は触らない計画になっている。

## 運動公園利用者の車の出入りに工夫を

**質問** 運動公園利用者の車の出入りに、地元鹿児の住民が不便を感じている。利用者の出入りを一方通行型にして工夫できないか。



運動公園出入り道路

**答弁** 戸梶村長  
教育委員会を通じて、利用団体に、地元優先の看板を立てるなど工夫の必要がある。

## 総合治水条例の 進捗を問う

**質問** 総合治水条例の進捗状況を問う。

**答弁** 大川内建設課長

建設課内部の素案作成という段階でとどまっている。

**質問** タイムスケジュールとペースを問う。

**答弁** 大川内建設課長

平成31年9月議会への条例案の上程に向けて取り組む。

## その他の質問事項

- 一斉清掃燃料周知方法
- 県立大焚書事件
- 障がい者雇用水増し事件
- 災害関連死なげ多い
- 遊水池有効活用

# 300有余年の 内水問題 解消へ!!



戸梶 章議員

の採択にも結びついており、これらのデータについても、しっかりと整理・保管して、今後の災害対応等に活かしていきたい。

## よる5村envoy!!

摘のように、これらのデータは、非常に重要な資料だと考えており、今後整理していく仕組みや体制等を整えていきたい。

## 企画課設置について

質問 村長の企画課設置への思いを問う。

答弁 戸梶村長

以前より必要な時期には企画課を設けており、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」「日高まるごとイタリアンプロジェクト」「農業クラスター」等が複合的に絡み合っており、これらを整理するために新たに企画課を立ち上げた。

を考慮した長期的な関連施策への取り組みが求められていると認識している。

2番目は地域交通網の充実に関する施策であり、人口問題も少子高齢化も1つの要因と考えており、公共バス路線の廃止によってデマンドバスが運行されており、移動手段を補う施策の継続等も、地域活力を維持する一つだと考えている。

3番目はふるさと納税に関する施策であり、多くの方々より日高村を応援する善意が寄せられている。近年においては、よりよい地域の魅力や特産品等を紹介するなど、その発信の持続に鋭意取り組みむべきだと考える。

質問 山崎企画課長としての日高村創生への思いを問う。

答弁 山崎企画課長

1番目は、移住・定住に関する施策だと考えており、少子高齢化の進行は日高村の将来を展望する上でも、深刻な課題となっている。社会情勢等



日下川水位観測所 (赤元橋)

質問 日高村の浸水対応記録には、村域を代表する本郷雨量観測所の1点と、浸水の高さについては本郷地点・放水路分派点・神母樋門の内側と外側水位・八田堰下流の仁淀川水位の5地点で、合計6カ所の観測値を記録に残すべきだと考えるが。

答弁 大川内建設課長

平成26年8月の台風12号によって、甚大な浸水被害を受けたことが、日下川新規放水路事業など

質問 村内平地部の液状化も含めた地盤性状や地下水位や基盤高さなどについて、現時点での村の把握状況を問う。

答弁 大川内建設課長

村としても数多くのボーリング調査を行っているが、残念なことにデータの集約や整理等は全くできていない。ご指





長田山花いっぱい運動

26

四国四県町村長・  
議長大会

森下(雅) 議長

28

日高村佐川町学校  
組合議会

森下(雅) 議長  
西川

編集  
後記

議会改革がいわれている中で、9月議会は8人が一般質問を行い、活発な討論をする画期的な議会となりました。

皆さんの要望を村政に届ける、村民の代表としてのよく調査研究された一般質問であり、議会改革の一步であったと思う。

少子高齢化が進み、村でも人口減少の問題を担っている中、県内各地で議員のなり手不足がいわれ、無投票となり、定員割れになるような自治体もありました。

振り返って、「議会とは何か」。公選された議員によって組織され、国民・住民の代表者として事案の審議・決定を行う合議制の機関(国会・都道府県議会・市町村議会)である。

村議会は、執行部が提出してきた議案を決めるところです。大いに調査研究し、住民サービスの向上に向け頑張っています。



能津地区運動会「みんな輪になる日高音頭」

次回議会は、12月6日(木)午前10時に開会の予定です。  
お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 森下 雅文

議会広報発行調査

特別委員会

- 委員長 西川 龍子
- 副委員長 山中 鶴幸
- 委員 野村 重夫
- 委員 森下 芳文
- 委員 藤原 利彦

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。